

家庭学習の手引き（４年生）

◎家庭で学習する習慣をつけよう

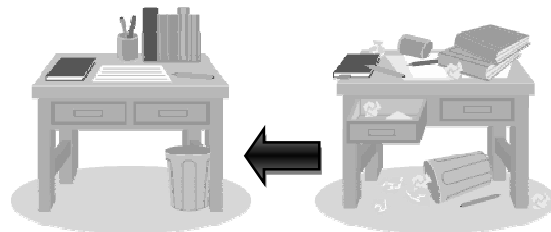
毎日続けることでつく力があります。これからも、家庭で学習する習慣をつけていきましょう。

◎メリハリをつけて取り組もう

習い事などで、毎日決まった時間に学習することはむずかしいことですが、その日の予定に合わせて、自分で時間を決めて行えるようにしていきましょう。また、ゲームや動画サイトにかける時間についておうちの人とルールを決め、守れる自分をめざしましょう。

◎学習環境を整えて取り組もう

ただだらと時間だけを過ごすのではなく、集中して取り組むために「テレビを消して集中する」「机の上を片づけてする」など学習環境を整えて行えるようにしていきましょう。これは教室でも同じです。



◎自主学習に取り組もう

４年生では、これまでに身につけた学習習慣・生活習慣をさらに高めていきます。自分の興味のあることや、自分の課題をクリアする力をつけていくために何を学習することが必要なのかを考えることが大切です。自分の得意や苦手をよく考えて何に取り組むかを決めましょう。これは生活の場面でも、言われたことだけをするのではなく、自分で考えて行動する力をつけるということにもつながります。

（例） 各教科の予習、視写、読書、日記、感想文、社会や理科の調べ学習、意味調べなど。

◎「１０分×学年数＋１０分」の「５０分以上」が家庭学習の目安です

※あくまで宿題は家庭学習の一部です。

１．家庭学習の前にはすること

- （１）学校でもらってきたプリント類を家の人に出す。
- （２）テレビを消す、机の上を必要なものだけにするなど、学習に集中できる用意をする。

２．家庭学習に取り組む

- （１）音読（読書） … １つひとつの言葉を大切に、正確に読もう。
持ち帰るタブレットの中にあるデジタル図書も使って、本を読みましょう。
- （２）国語（漢字）の学習 … 漢字ドリルや教科書をよく見て、ていねいに正確に書こう。
- （３）算数（計算など）の学習 … 落ち着いて正確に計算しよう。
筆算は、じょうぎを使って線を引くなど、ていねいにしましょう。
- （４）自主学習 … 自分の課題に合った学習を選んで取り組もう。

３．家庭学習が終わってからすること

- （１）筆箱の中身を整える。 ※鉛筆をけずる、いらないものをおいてくる、消しカスを捨てる など
- （２）時間割を確実に合わせて、忘れ物をなくす。
- （３）給食袋など、教科書以外の持ち物も確実に持ってこられるようにする。

